

月刊「神戸っ子」昭和39年7月10日印刷通巻40号 昭和39年7月10日発行 毎月1回10日発行

郷土を愛する人々の雑誌

神戸っ子

7
月号



monthly magazine kobekko july 1964 no. 40



Mikimoto Pearls

世界で自慢のできる

日本の宝石は

（ミキモトパール）です

日本人の美しさをこれほど

ひき立てる宝石は

ないでしょう



ミキモトパール 御木本真珠店

神戸店

三宮・神戸国際会館 Tel. 22-0062

大阪店

堂島・新大ビル Tel. 361-0220

本店・東京都銀座4丁目

これは神戸を愛する人々の手帖です

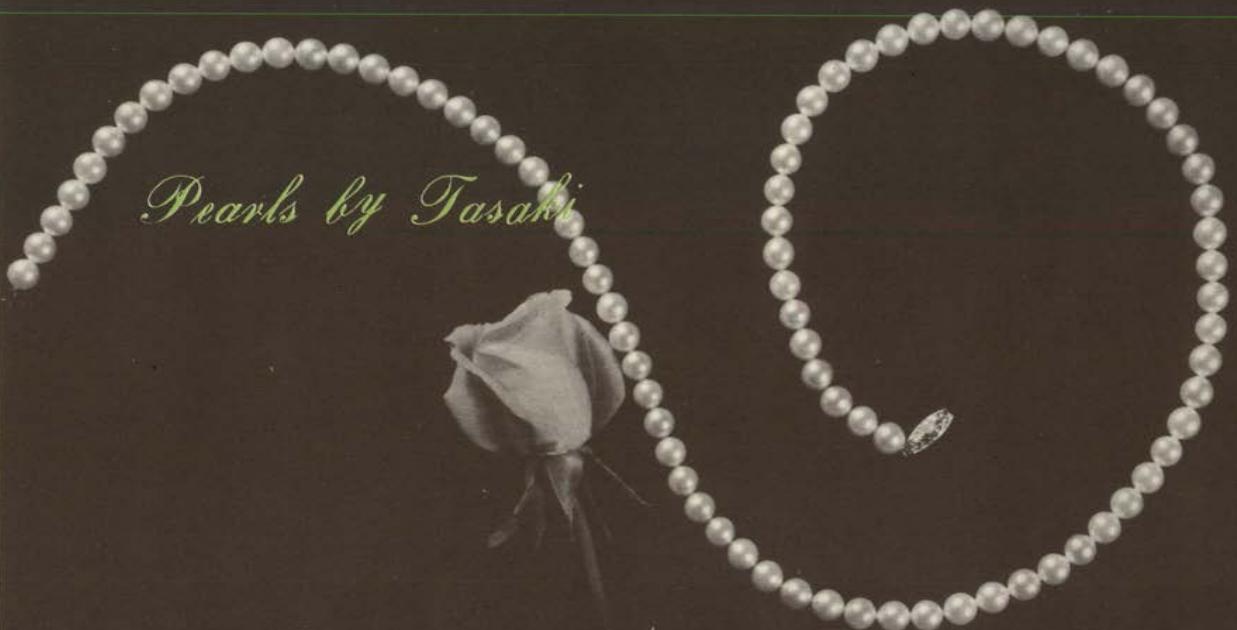
あなたのくらしに楽しい夢をおくる

神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ

これは神戸っ子の心の手帖です



imajama, Nakamisato 64.



田崎真珠店

- 三宮店：新聞会館秀品店内
- ニューポート店：ニューポートホテル内
- 東京パールファーム：東京・赤坂沼池2
● 銀座店：東京・銀座並木通
- ヒルトン店：東京・ヒルトンホテル内
- 羽田店：羽田・東急ホテル内
- 札幌店：札幌・ホテル三愛内

川 崎 松 衣

かわ

さき

しゆう

い

きぬ

布引山の徳光院は、神戸にゆかりの深い川崎松衣さんには祖父にあたる川崎正藏氏建立の寺である。この奥まつた書院で、お友達とともに写経、南画の絵筆を走らせる松衣さんは「筆を通してみんなの心が通じあえる楽しさ、心の勉強が出来るありがたさに、何もかも忘れるよさがありますよ」と静かに話された。

——布引山の徳光院で——

撮影 / 西村雅司





Hino

高性能の日野

兵庫日野ヂーゼル株式会社
TEL ④ 7651

コンテッサ・ルノーのご用命は
神戸日野モーターへ
TEL ④ 5771～5

ら子
神戸っ
われ

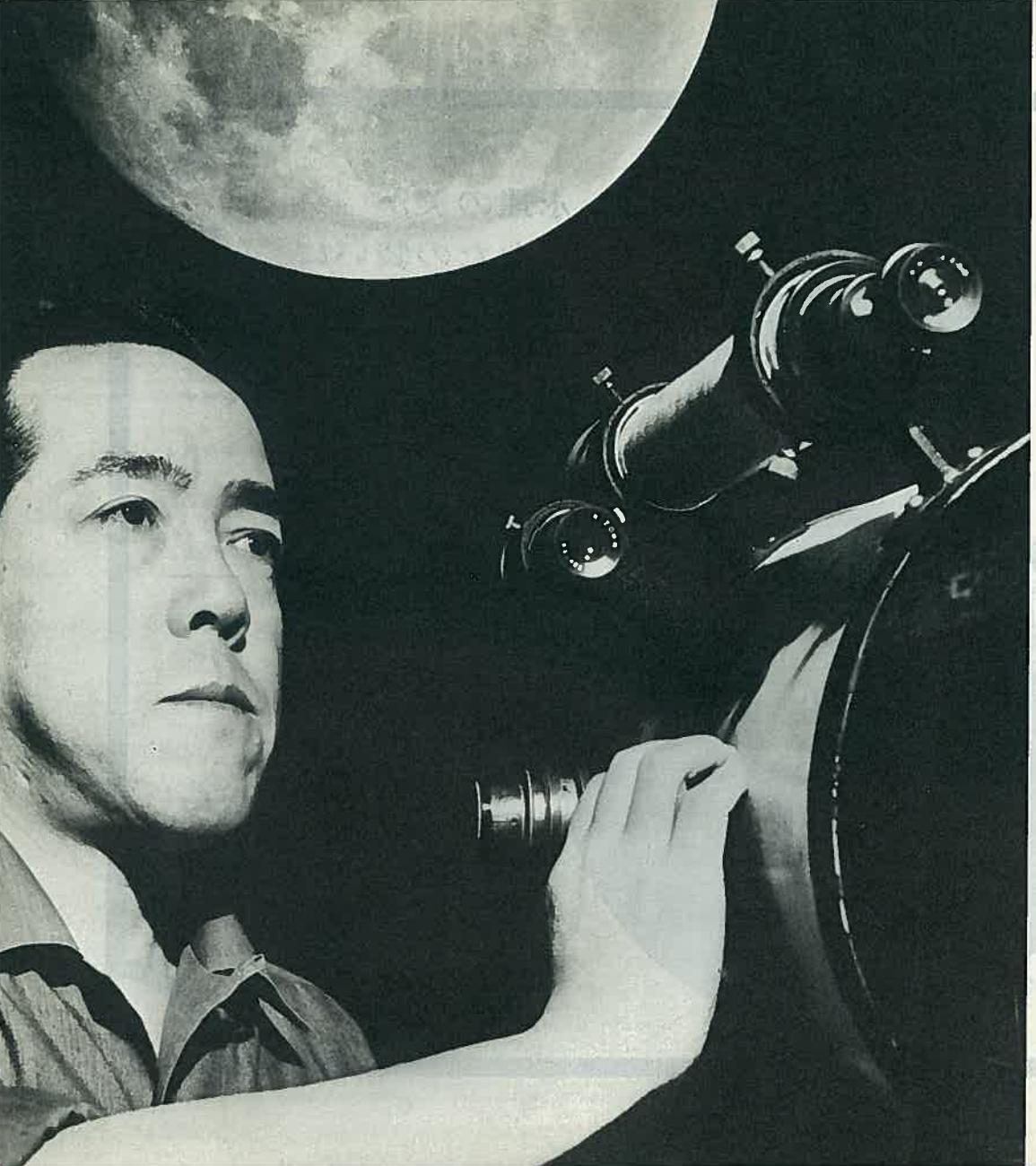
10

福井 實信

川崎車輛 K・K設計課長
アマチュア天文家

福井さんはアマチュア天文家で東亜天文学会の神戸支部長、特に月面観測を担当しておられる。天体観測に興味をもち始められて、既に35年のキャリアーの持主、「観測に一番いいのは、午前一時頃、大気のゆらぎがない時ですね。私がほんとに興味をもつて洋気象台の望遠鏡と同じ性能をもつていて、愛用の天体望遠鏡は直径25cmで海

天体望遠鏡の愛称はSYRTIS・MAJOR





永遠の美が
あなたの装いに
気品をそえる

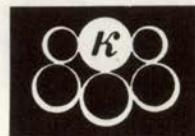
真珠——

イギリス人はパールと呼び、パールを愛す
フランス人はベルルと呼び、ベルルを愛す
クレオパトラは

真珠をブドウ酒に投げ込んでアントニウスと
乾杯……

世界の女性の手に、耳に、首に、ひかえめに
輝く真珠——そのナイーブな美しさは
処女のシンボル、オリエントの永遠の美を

ささやく——
真珠のにあう女性とお話ししたい——



Kaneko Pearls

金子真珠株式会社

神戸市東灘区住吉町堂ノ本1824 TEL (65) 2628・9422

東京都港区芝田村町2の17大和ビル TEL (502) 0838

長崎市大黒町14の5長崎ビル2階 TEL (2) 1537

7月号 目次



- 1 SECOND COVER／絵・中西 勝
- 2 グラビヤ／われら神戸っ子・撮影／西村雅司
⑨ 川崎松衣 ⑩ 福井実信
- 9 わたしの意見／土井芳子
- 10 隨筆3題／野生の鼻吉・鴨居羊子
夏のうた・君本昌久
絵の中の女性・松本 宏
- 15 隨筆／六甲をゆく・川野彰子
- 17 隨筆／丘・清水昭美
- 21 連載隨想第23回／美しい人・白川 濡
- 23 連載隨想第11回／ブタの目玉・阪本 勝
- 27 神戸っ子放談／荒木 規
- 30 経済ポケットジャーナル
- 31 オリエンタルホテル・ア・ラ・カルト
(その1)
- 32 映画のこと手当り次第⑤／淀川長治
- 34 こんにちわ船長さん NO. 2
きく人・王 奥 章
- 36 神戸で40年ぶりの豪華な現代詩人講演会
- 39 季節のモード／夏のアクセサリー・福富芳美
- 45 暮しのバラエティ NO. 5／ハンカチーフ
- 49 座談会／神戸の魅力・女の魅力
高橋昌也・加藤治子・内田 稔・新村礼子
- 55 ピンクコーナー (T)
- 59 神戸を楽しむ私のコース①／甲にしき
- 60 神戸遊戯誌11／ビリアード4・青木重雄
- 62 神戸うまいもん巡礼 NO. 23／赤尾兜子
- 64 紳士入門⑩／ステテコ紳士・竹田洋太郎
- 66 ポケットジャーナル・花時計 (森 譲)
- 68 KOBEKKO SHOPPING GUIDE
- 74 連載第15回／神戸夫人・武田繁太郎
- 80 グラビヤ／神戸に詩人が集った
撮影／緒方しげを

表紙・小磯良平／カメラ・米田定蔵／デザイン・橘 正三

THIS IS THE STYLE
IN THIS SUMMER

RAMIE 麻 & 綿 COTTON

サマースタイル？
麻ボロと綿シャツ……これに限るねえ！
スポーツタイムに麻の生なりのニットポロ！
すました時にはオールコットン・ボタンズダウン
のホワイトシャツさ
簡単なことさ、これでTHAT'S ALLさ
それでいて ALL-DAY NEATNESS (毎日
キッチンとした格好)
……てなことなさ
なんといつても麻と綿
だよ
これに限るねえ
夏って時には！
E. H.

男の服飾

Mac マック

三宮本店 神戸センター街 TEL (5) 0895
トアロード店 センターハイウェイ口 TEL (5) 0896
新聞地店 新聞地木通り TEL (5) 7688
姫路店 姫路駅デパート TEL (2) 1261

Fauchezin's

ドイツ菓子

吟味された材料に
洗練された技術を
加えて“生”的持味
を充分に生かした
お菓子です。

ピラミッド
ビスケット
各種ケーキ
各種詰合せ

ユーハイム

本店・三宮 生田 神社西隣
三宮店・大丸前 市電筋
神戸そごう・神戸三越・神戸大丸
国際名菓・その他有名百貨店

——先日は沖縄に建設された「のじぎくの塔」の除幕式に参列されたそうですが——

「沖縄に行くまでどうかと思っていたんですよ。と言

*わたしの意見

素晴らしい お母ちゃんを育てる

土井芳子 神戸婦人協議会会長



——神戸婦人協議会はいろいろ活躍ですが、会長さんは婦人の問題をどうごらんになりますか——

「私の意見としては、このような地域婦人会がなくなるときに本当の男女同権の姿があると思っています。

女は、女としてのオシャレも必要ですし、女らしい女性をつくるのが私たちの最大の目的です。女性が女としての優しさを持つこと、これが男女同権のはじまりなんですよ。『男まさりの女性』そこに男女同権があると思ってるようでは駄目です。これははき違いでよ。私は婦人は優しい母親の気持を持つ事だと思いますね。そして家庭こそ最高の心の憩の場にするように心がけること。そうすれば、男も育つ、子供も育つ、主婦こそは家の光だと思います。そして男女ともに互いに尊敬し、いたわりあえる場を持つことです。そこに男女同権の本当の姿があると思いますね」

□隨筆三題□

カット／松本 宏



野生の鼻吉

鴨居羊子

(下着デザイナー)

私は動物とは対等につき合うことをモットーにしてるので、動物を愛玩用に飼うことは反対だった。しかし永らく対等につき合っていた野良犬たちも、街から姿を消してしまったし、いよいよ淋しくなり、無二の家来がほしくなりだした。そこで求めた理想の犬は、秋田犬のようにデカく純重で、コリーのように毛が長くて鼻がでかくセバードのように力強い犬である。この三つのアイノコがないと犬屋に聞いたら、犬屋は鼻でせせら笑い「我々は純血種を尊ぶ商売ですからね。純血種の良さを知らん人ほどそんなアホなことを

言う。」とケイベツされた。

しかし、耳と目つきと鼻スジの中途まで

すきな純血種なる犬は、私としてはどうも人形のようで動物の匂いがしない。それにみなハンコで押したレディメードのようにその種属種属で全く同じ顔つき体つきときていて。その点アイノコや雑種は個性的だ。頭は少々うすのろでもいい。宿題をしてもらうわけじゃないまいし。家へ帰って私の横に、少々うすのろのまぬけた奴が、にんまり笑つて迎えてくれれば、私の頭の中は一べんに和やかになるだろう。ひどく神経質で頭の良すぎる犬などがコセコセと横にいたんじや、こちらが疲れてしまう。……とアレコレ言つて

のうちに生まれた。

耳と目つきと鼻スジの中途までがコリーで、先っぽは何となく太くてセバード的。脚はドタドタと見るからに重そうなデブ脚。シッポはセバード。大器晩成的にたのもしく未知数の大である。毛色はうすい茶で先の方は金色だ。私とじやれていると、私の髪の毛と全く同色でまちがわれそ�である。女だけれど、鼻吉とつけた。鼻吉はみるみる大きくなつてガキ大将のゴンバチのようになつてきた。

私の方針としては、野ばなしの自由な状態、野性を重んじる状態そして自然に鼻吉が秩序を自分でさとり、私の良き家来となつて私を守る——ようく育てようと思つた。ところが、目下は野放団すぎでどうもこうも荒っぽく、どこか野原で暮さねばおさまらぬようにケタはずれなあばれ屋である。

しかし、鼻吉とはなれていてふと思つ出すときの彼女は、あとけなく、鼻筋の通つた、ひつめ髪のいたいけな少女の姿だ。いまに彼女はしづかに私を撫でたり、なめたりして守つてくれるだろう。アフリカのライオン・エルザを育てたジョイ・アダムソンは「ジャ

ンゲルの夕暮れにつつまれてエルザを撫でていると、私はエルザを通じてずっと太古の人間がもう忘れてしまった大自然の神秘がよ

フが1枚の手紙の封を切ったままで差出して曰く、「あなた素敵よ、素晴らしいところから六ヶ月の契約を頼ましたわよ。」

沫をあげ泡に濡れていた。なんた
ることだ！ と、自戒するハート
もなく睡りに入った。それから後
の惨事は言わぬが花。

みがえつてくるような不思議な世界にひきずりこまれる」と言つてゐた。私も動物に求めるのは、人間の世界の人形ではなく、自然の神祕がほしい。私は毎度のようにこんなロマンな状態で、うつとりと鼻吉を思うのだが、現実の鼻吉と出くわすとたちまちお互に格闘の大あはれとなつて、うつとり

ワifpがハズの手紙の封を無断で切ったのは歴史的な事柄でありユウシキガリである。が、ユウと腹を錆にするところを、あなたは言葉に、錆も吹つ飛んで仕舞った次第である。

さて、5月のアレとの出来事を打明けよう。

ちよつとばかり忙がしくなった
というのは、テレビに出演したア
レを見て頂戴といつてくるし、バ
ーや、スタンドや、レストランに
連れて行つて欲しいといつてせが
むのだ。



カット／鶴居羊子

どころの騒ぎではない。しかし、この甘い干し草の匂いのする野生の鼻吉のバカデカイ鼻面は、都会の人間である私を、ときに邪悪な心をもつ私を、ほどく素直で素朴な気持ちにみちびいてくれる鼻面だ。

して契約の月日を送っている。全く新しい関係を結ぶために。春花咲き、緑に鳥鳴き、夏太陽がいっぱい。その間、アレに、アレ、アレになることは、全く素晴らしい。ボクはアレが好きだ。

先ず、4月のアレとの出来事を囁こう。

止むなく『沈黙』の映画に出て
くるアナミみたいな気持でさまよう
ことにした。しかし、時は金なり
のコトバを生命の塩にしている身
上であってみれば、一夜ですべて
を済ますのが男というもの、そう
覺悟したある日、新開地から三宮
を徘徊した。

いさかままずい話であるけれど、アレが家へやって来た。そして、いきなり口許へクチビルをあてがつた。はじめてのことであつたためか、ワイルフの唇とは異なり、まるやかで、スッキリしていて、実際に爽やかであった。が、いつきにそうやっていると次第に酔いが來た。そこで、あられもなく、だらしなくブザーのように鳴きつづけ、もつともと欲しい、欲しいといつてしまつた。それから先はアレのなすがまま、12回の波に飛

夕暮れどき、レストランKへ行く。そこでアレのことを尋ねたがここへはまだ来ていませんと店の主が答えた。1時間、そこでランチをつづいたが、きくことはアレの哀れっぽいことばかり。スタンド・ローマへ行った。先ほどお見えになりましたが、私のことは心配なさらないでおのみになつて下さい。と、アレが伝えていたとのこと。止むなくそこで2時間。再び、ドアをノックしてバー・ペペ・チカへ行く。アレはそこにもなか

夏のうた

君本昌久
(詩人)

った。すると、どうしたことが無性にアレが欲しくなるのである。赤いソファーの上で、アレをアレをアレを、と、まるでバケツを打鳴らすようビートしていた。

ところで、6月がきた。こんどは大阪でデートして欲しいと手紙が送られてきた。7月、8月、9月、アレとの契約が終る日まで、どうなることやら。スコットランドではCHEERIO! イタリーでは

TRE SANTE! デンマークではSKÅL! というのは、アレの愛のコトバである。ボクはスコールとアレを呼びつづけている。だから、今年のボクの夏のうたは、スコール、スコール、スコール、世界がぶつ倒れるほど唄いつづけているのだ。

★スコールとは発売二年目を迎えたサントリービールをのむとき斎唱するデンマークのコトバで、乾杯の意。

絵の中の女性

松本 宏
(洋画家・行動美術)

女性について何か書けなんて神戸っ子も人が悪い。今にして、女性と言えば、中学の同級生、当時からなら足掛十五・六年は付合つた女房と、将来は人の範たるべき

かいわんや、といったところです。そこでよくよく熟考の末、「絵の中の女性」と少々キザではあるが逃げ手を考えいた次第。しかし女と男の世の中で、男があと一種類しかない女性について語るとなれば、逃げ手とは言いながらふざける気持はさらさらなく、眞実を語り、悪文ながら炎のペンを走らせていくつもりであります。

絵と一口に言いましても、現在の表現方法はすごく間口が広くつて、抽象具象に、アンフォルタル、ポップアートに何々アートと、それこそ枚挙にいとまがなく、僕の絵の中の女性も、外見はこのへんをミックスした様なものではないかしら……美術の歴史をひと見てみましても、遠くは今日日本をにぎわしているヴィナスからダ・ヴィンチの「モナ・リサ」、ルーベンスの豊満な女体から、ロートレックの娼婦、ピカソのブリジット・バルドー等も読者の想像を刺戟する名画名作が、歴史の流れの中に数かぎりなくありますが、僕のはそんなのとちがって、などとえらそうに言ってみても描く力もないこととて、ちがつてあたりまで、そいつはとんでもないことで、人が僕の女性像について、すが、「おばけだ」「おかめだ」といふといふた次第です。

世界中の人からほめられた

日本の誇り

神戸のほまれ

マロングラッセは ヒロタの鎔菓

お中元 ご贈答に一番喜ばれます
特に東京送りによく使われています

元町通三丁目 TEL ③二三四〇番



KITAMURA PEARLS

世界の人々に
愛される
キタムラパール



北村真珠株式会社

新潟市中央区東京ノスギヤ商店ビル
TEL ③0072 TEL (37) 6032



O-SHIBATA



柴田音吉洋服店

神戸・元町通4丁目 神戸 4-0693
大阪・高麗橋2丁目 大阪 231-2106

お中元に



•市内無料配達 地方送り承ります



神戸三宮トア・ロード 本店③1番 南店③1616番